スキレン

カハセミハ　水ノソバニスンデヰ
ルセナカノアヲイ　大ヘンキレ
イナトリデス。スズメグラヰノ大
キサデワリアヒ大キナアタマト
クチバシトヲ　モッテヰマス。

菅谷眞午畫

岡部三郎畫（ヲカベサブラウエガク）

# モズ

モズハ　ヨクハレタアキノアサ
タカイ木ノウヘヤ　デンセンナド
ニトマッテ　尾ヲフリナガラ　キ
ーキー　タカイコヱデ　ナイテヰ
マス。カラダハ小サイガ　目モ
クチバシモ　ツメモ　マルデ　タ
カノヤウニスルドイ　ツヨイトリ
デス。カマキリ　カヘル　バッタ
ナドヲトッテ　カラタチノトゲヤ
木ノエダニサシテオク　クセガア
リマス。コレヲ「モズノハリツケ」
トイッテヰマス。



# ウヅラ

一ハ　二ハ　三バ　ウヅラガ三バヰ
マス。コノトリハ　ニクモ　オイシ
イシ　タマゴモタクサンウムノデ
人（ヒト）ニカハレマス。フツウハ　川（カハ）ノソ
バノハタケヤ　ノハラナドニ　スン
デヰマス。



リンダウ

林弘路畫（ハヤシコウガイロエガク）

鶉は寒い北海道、東北等の原野に卵を生んで雛を育てます。そしてその地方が寒くなると、關東、四國、九州等に渡ります。鶉の産地としては旅順が有名で、此所で捕られた鶉は、内地へも隨分入つて來ます。





# ワシ

ワシハ　トリノ王サマデス。大キイ
ノハ　ツバサヲヒロゲルト　二メー
トルモアリマス。タベモノモ　ウサ
ギヤ　トリナド　イキテヰルモノデ
ナケレバ　タベマセン。日本ニモ五
イロホドノワシガヰマスガ　タイテ
イ　タカイ山ニスンデヰルノデ　フ
ツウニハ　アマリミラレマセン。ソ
レモ　コノゴロデハ　ダンダン　ス
クナクナリマシタ。

丸山永畝畫

日本には、イヌワシと大鷲とが割合に多くゐます。これは大鷲です。イヌワシは形は似てゐますが、こんなに白い所がなく、體中が褐色です。

ゲナクャシ



『焼野の雉子』といふ諺がある位、雉は子供を可愛がる鳥として知られてゐます。



宮田司山畫

ノギク

キジノヨスハ　ヤマド
リホドデハアリマセン
ガ　ナガイ尾ヲモッテ
キテ　キレイデス。ケ
レドモ　メスハ尾モミ
ジカク　羽ノイロモ
ヨスノヤウニ　キレイ
デハアリマセン。チカ
ゴロハ　ダンダンスク
ナクナッテキマシタ。

# カラス

「カラス　ナゼナクノ　カラスハ山ニ」
ト　ウタニモ　ウタハレテヰルヤウニ
カラスハ　ダレデモ　シッテヰル　トリ
デス。ハネモキタナイシ　ナキゴエモ
ヨクアリマセンガ　カヒナラスト　人ニ
ヨクナレテ　カハイイモノデス。



烏も幾種類かありますが、これは嘴細烏です。嘴太烏は、嘴が太く、鳴聲も濁つてゐます。普通見かけるのはこの二種類です。

西草畝畫



サザンクワ




七メンテウ

七メンテウハ　トサカガ　サマザマナイロヲシテヰテ　トキドキ　ソノイロガ　カハリマス。グヮイコクデハ　クリスマスニ七メンテウノ　ニクヲツカヒマス。コノエノ　大キクテ　キレイナハウガ　ヨスデス。

松（マツ）　久（ヒサ）　休（キウ）　光（クワウ）　畫（エガク）



この七面鳥は青銅色七面鳥といひます。七面鳥は北アメリカの東部や中央部の山中には現在でも野生してゐます。七面鳥の名前の起りは、とさかの色がいろ〳〵に變るところから來てゐるのです。

# サギ

サギニハ シュルキガタクサンア
リマス。コノヨハ「シラサギ」ノ
中(ナカ)ノ「小(コ)サギ」デ アシノユビガ
キイロクナッテキマス。「シラサ
ギ」ニハ コノホカニ「大(ダイ)サギ」
「中(チユウ)サギ」ノ二(フタ)イロアリマス。サ
ギハ オサカナヲトッテタベマス。
ハルニナルト マツバヤシノエダ
ニ ソマツナ ヨツクッテ
ヒナヲソダテマス。



森(モリ)白甫(ハクホ)畫(エガク)



# ニハトリ

ニハトリハ　タイヘンヤクニタツトリデス。ムカシトケイノナイコロハ　ニハトリノナキゴエデ　トキヲハカッタリシマシタ。ミナサンノスキナタマゴモ　ウンデクレマス。日本(ニッポン)チュウドコニモ　カハレテヰマス。ニハトリニハ　タクサンノシュルヰガアリマス。コノエハ「チャボ」ノ　ナカマデス。



タンポポ

田口黄葵畫(タグチクワウキエガク)

この鶏(にはとり)は愛玩系(あいぐわんけい)の『チヤボ』の一種(しゅ)で、『銀色(ぎんしょく)シブライトバンタム』といひます。

# ボケ



バラ

淺（アサ）

野（ノ）

薫（カヲル）

畫（エガク）

# アウムトインコ

アウムヤ インコニハ
シュルヰガタクサンア
リマス。イロガキレイ
デ モノマネヲスルノ
デズヰブンカハレテ
ヰマス。コノヲノ
カッテミギニヰルノハ
「キバタン」トイフ
アウムデ ヒダリハ「ナ
ナクサインコ」デス。



栗山北羊畫 クリヤマホクヨウエガク

# メジロ

メジロは、四季を問はず日本中にをりますが、特に伊豆七島、小笠原諸島、沖繩等の暖かい地方に非常に多くゐます。五月から九月までが、卵を産み雛を育てる時期です。

メジロノマハリニ　シロイワガア
ルノデ　メジロトイフ　ナマ
ヘガツイタノデス。ナキゴヱ
ガヨイシ　スガタモウツクシ
イトリデス。ハナノミツヤ
クダモノナドモ　タベマスガ
一バンスキナノハ　小サイ虫
デス。



カキ

北羊

松（マツ）

本（モト）

嘉（カ）

八（ハチ）

畫（エガク）

# カケス

カケスハ　日本(ニッポン)ニダケヰル
トリデス。大(オホ)キサハ　ハトグ
ラヰノ　キレイナイロヲシタ
トリデスガ　ナキゴエハ　ヨ
クアリマセン。ハヤシノ中(ナカ)ニ
木(キ)ノエダヲアツメテ　大(オホ)キナ
スヲツクリマス。木(キ)ノミヤ
虫(ムシ)ナドヲタベテヰマスガ　ソ
ノウチデモ　ドングリガ一バ
ンスキデス。



# カモ

ナガイクビ　ヒラタイクチバシ
ミジカイアシ　カモハ　ドコヲミ
テモ　カッカウハヨクアリマセン
ガ　オヨグコトト　ミヅニモグッ
テ　サカナヤ　ミヅクサヲトルコ
トハ　ジャウズデス。サムイトコ
ロガスキデ　日本ニハ九月ゴロニ
キテ　ツギノトシノ四月ゴロニナ
ルト　マタサムイクニヘ　カヘッ
テシマヒマス。

日本に來る鴨は三十種類もあります。この繪は眞鴨です。家鴨は、この眞鴨から人が飼ひ馴らして變化したものです。




亀割　タカシ　隆志　畫　エガク


ツバキ

# トビ

トビハ　タカノナカマデス。ミナ
サンハ　トビ　ガ　ワ　ヲカキナ
ガラ　トンデヰルノヲ　ミカケル
デセウ。アレハ　ソラヲトビナガ
ラ　下（シタ）ノエサヲサガシテ　ヰルノ
デス。オテンキノヨイ日（ヒ）ニ　ピー
ヒョロヒョロトイフ　トビノナキ
ゴエヲキクト　ナントモイヘナイ
ノドカナ　キモチニナリマス。



新村友畝（ニヒムライウホ）畫（エガク）


力
ヤ



朝井観波畫（アサイ クワンパ エガク）

# セキレイ

セキレイニハ　六シュルキアリマスガ　ヨクシラレテヰルノハ「セグロセキレイ」トデス。コノ「キセキレイ」トデス。コヱハ「セグロセキレイ」デクロトシロトノ　キレイナカラダヲシテヰマス。

カハラヤ　タンボナドニヰテカハイラシイコヱデナキマス。セキレイハ　尾(テ)ヲウヘシタニ　ピコピコウゴカシマスカラ　スグワカリマス。



カハラナデシコ

# ヒバリ

ハル　ツミクサナドニ
イッテ　タカイソラデ
ヒバリガ　ピーチクピー
チク　サヘヅッテキルノ
ヲキキマスト　ホントニ
タノシクナリマス。ヒバ
リハ　イロイロノ
イ虫(ムシ)ヲタベルノデ
テハイケナイコトニナッ
テキル　トリデス。



太田秋民(オホタシウミン)畫(エガク)

レンゲ

オホムギ




小コ

林バヤシ觀クワンジ畫エガク



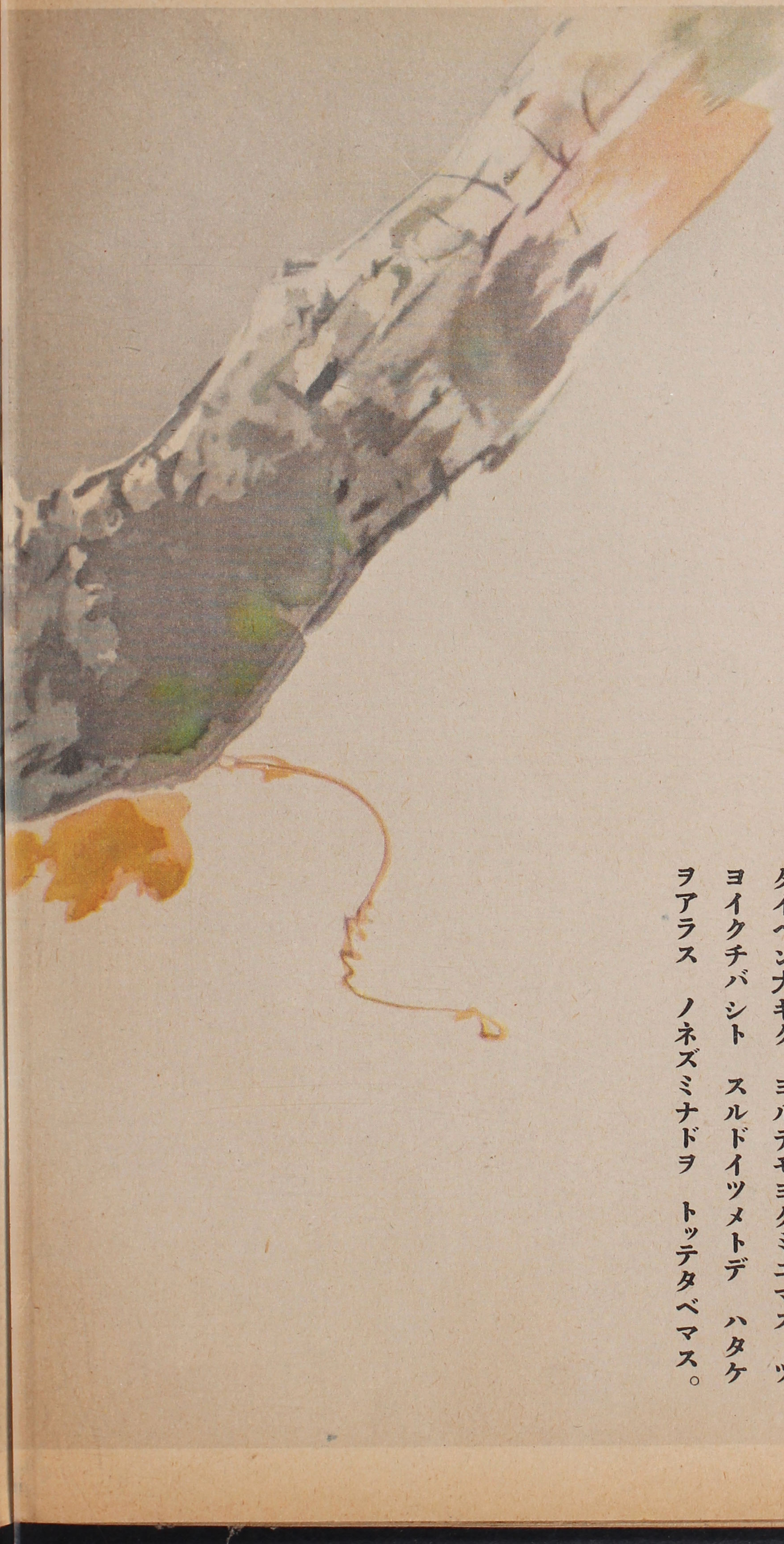
# シャモ

シャモハ　ニハトリノナカマデス。
アシガチャウブデ　ケル力(チカラ)ガツヨイ
ノデ　ヨク　ケンクヮヲサセタリシ
マス。カタチモ　ドコトナク　ツヨ
サウデハアリマセンカ。



カラスウリ

池上秀畝（イケガミシウホ）画（エガク）



# ミミヅク

ミミヅクハ　ヒルマハ　ウスグライ　モリヤ
木ノホラアナナドニ　カクレテヰテ　ヨルニ
ナルト　エサヲトリニ　デカケマス。目ガ
タイヘン大キク　ヨルデモヨクミエマス。ツ
ヨイクチバシト　スルドイツメトデ　ハタケ
ヲアラス　ノネズミナドヲ　トッテタベマス。

ミミヅクは、生餌を食べる猛禽です。耳のやうに見えるのは本當の耳ではなく、尖つた羽が耳の形をしてゐるのです。この繪は俗にいふミミヅクですが、本當の名はオホコノハヅクです。

# カナリヤ

カナリヤハ　ナキゴヱガヨイ
ノデ　セカイヂュウ　ドコノ
クニデモ　カハレテヰマス。
ムカシ「カナリー」トイフシ
マニヰタ　コトリヲ　カヒナ
ラシタモノデ　カナリヤトイ
フナマヘモ　ソノシマノナマ
ヘカラ　トッタモノデス。コ
ノヱノカナリヤハ「マキゲカ
ナリヤ」デス。



弓家恒畝畫（ユミヤコウホエガク）

ケフチクタウ

# タカ

タカニハ　イロイロノシュルヰガ
アリマス。コレハ「オホタカ」デ
ス。クチバシヤ　ツメガ　タイヘ
ンツヨク　ウサギナドヲトルノガ
ジャウズナノデ　ムカシカラ　コ
ノトリヲナラシテ　タカガリニ
ツカヒマシタ。



荒木十畝畫（アラキジッポエガク）

松（マツ）



# ヲシドリ

ヲシドリガ　イケナドデ
オヨイデヰルノヲミルト　ナ
ントモイヘナイ　ウツクシサ
デス。キレイナハウガ　ヲス
デスガ　コノヲスモ　ナツニ
ナルト　ウツクシイ羽(ハネ)ガヌケ
テ　メストオナジヤウナ　イ
ロニナリマス。

湯原柳畝(ユハラリウホ)畫(エガク)

# ウメ

鴛鴦（をしどり）は鴨（かも）の一種（しゅ）で、他（た）の鴨類（かもるゐ）と同（おな）じやうに、嘴（くちばし）を開（あ）けると、その兩方（りやうはう）の緣（ふち）が櫛（くし）の齒（は）のやうになつてゐます。夏（なつ）は深山（しんざん）に入（はい）つて雛（ひな）を育（そだ）て、秋（あき）になると平野（へいや）に出（で）て來（き）ます。

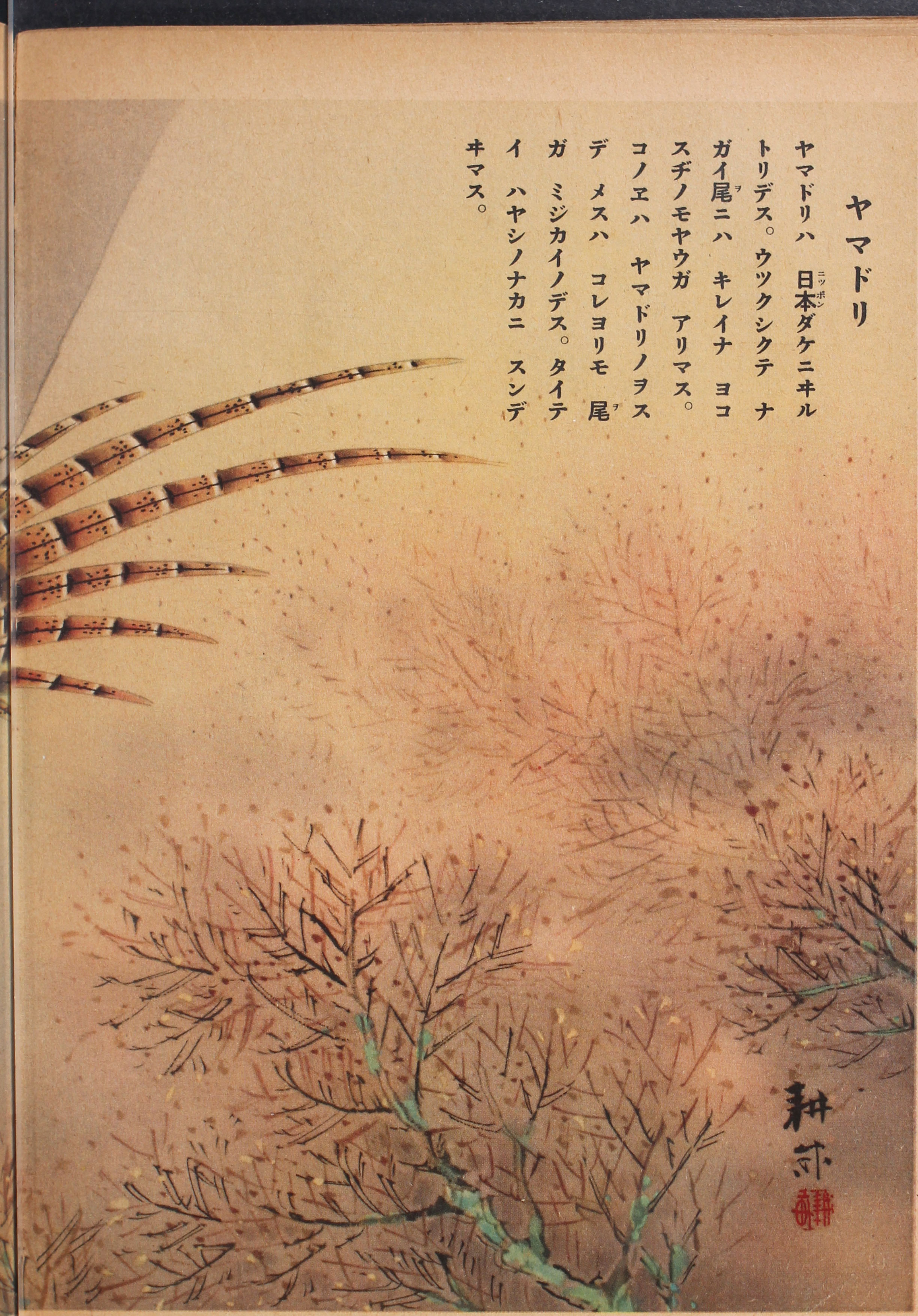




五才島耕畝（タウカウホエガク）

# ヤマドリ

ヤマドリハ　日本ダケニヰル
トリデス。ウツクシクテ　ナ
ガイ尾ニハ　キレイナ　ヨコ
スヂノモヤウガ　アリマス。
コノヱハ　ヤマドリノヲス
デ　メスハ　コレヨリモ　尾
ガ　ミジカイノデス。タイテ
イ　ハヤシノナカニ　スンデ
キマス。



山鳥は雉と同じく日本特有の鳥で、それも本州、四國、九州だけにしかゐません。尾の節は大抵十一節か十二節ですが、古い大きな鳥になると、十三節のものもあります。

西澤笛畝（ニシザワテキホ）畫（エガク）



# ヤマガラ

ヤマガラハ　クリイロヲシタリコウナトリデス。コエガヨイウヘニ　ヨシヘルト　イロイロナゲイヲ　オボエルノデ人(ヒト)ニ　カハイガラレマス。木(キ)ノウロナドニ　スヲツクリマス。木(キ)ノミノホカニ　ワルイ虫(ムシ)ヲタベマスカラ　ヤクニタツトリデス。



マガンとヒシクヒの違ひ――マガンは、嘴の根元が白く輪になつてゐますが、ヒシクヒにはそれがなく、マガンの方が餘程小形です。

永田春水畫

# ガン

ガンハ　足(アシ)ニ水(ミツ)カキガアルノデ　オヨグコトガ　タイヘン　ジャウズデス。アキニナルト　キタノクニカラワタッテキテ　フユノアヒダハ　日本(ニッポン)ニヰマスガ　ハルニナルト　コヲウムタメニ　マタ　サムイキタノクニヘ　カヘリマス。日本(ニッポン)ニクルノハオホクハ「マガン」ト「ヒシクヒ」トイフガンデスガ　コノヱハ「マガン」デス。




高瀬五畝（タカセゴホエガク）

# チャウビケイ

ズキブンキレイナ　ナガイ
尾デスネ。コレハ　ニハト
リノナカノ　チャウビケイ
トイフトリデス。尾ノナガ
イモノハ　五メートルモ
アルノガアリマス。チャウ
ビケイハ　日本ダケニキル
ナダカイトリデス。

サクラ

長尾鶏の發祥地は高知縣です。昔、土佐の殿様の行列には『飛鴉』といつて、鶏の尾羽を長い柄の先につけた鳥毛を、行列の先に立てました。その鳥毛に、なるべく長い毛を使はうといふので、鶏をだん〳〵改良して、長尾鶏が出來たのです。



# ホトトギス

ホトトギスハ　ムカシカラ　ウタナ
ドニウタハレテ　ナダカイトリデス
ガ　ナカナカ　スガタガミラレマセ
ン。五月（グワツ）ゴロ　アタタカイ　ミナミ
ノクニカラ　ワタッテキテ　日本（ニッポン）デ
タマゴヲウミマス。ケレドモ　ケッ
シテ　ジブンデスヲツクラズ　ウグ
ヒスノナカニ　タマゴヲウンデ
ウグヒスニソダテサセル　ズルイト
リデス。ナキゴエハ「テッペンカケ
タカ」トナキコエマス。

木（キ）本（モト）大（タイ）果（クワ）畫（エガク）

大果

# クジャク

トリノ中デ　尾ヲヒロゲタ
クジャクホド　キレイナモノ
ハ　アリマセン。ケレドモ
コノ尾ハ　ホンタウノ尾デハ
ナク　尾ノ上ニ　ハエテヰル
「ヲヅツ」トイフモノデス。
クジャクニハ「インドクジャ
ク」ト「マクジャク」ノ二イ
ロガアリマス。コレハ「マ
クジャク」デス。



孔雀は、インド、ジヤバ、マレー半島、ビルマ、雲南等には野生してゐますが、日本には鑑賞用のもの以外、全然住んでをりません。

サクラ



# スズメ

タイテイノトリハ　人(ヒト)ノスムトコロヲキラヒマスガ　スズメハ　人(ヒト)ノキルトコロニバカリキマス。イヘノノキヤ　ヤネノウラナドニ　スヲツクリマス。イネガミノルコロハ　ハタケヤ　タンボニイッテコクモツヲタベマスノデ　人(ヒト)ニキラハレマス。ナツ　ヒナヲソダテルジブンニハイロイロナ　ワルイ虫(ムシ)ヲ　トリマスカラヤクニタツトキモアリマス。



竹(タケ)原(ハラ)啁(テウ)風(フウ)畫(エガク)

アヲウメ



ウメ

梅（ウメ）

岡玉葩（ヲカギヨクハ）畫（エガク）



# ウグヒス

ウグヒスハ　ウメノハナノサ
クコロカラ　カハイイコエデ
ホウホケキョトナキマス。ソ
ノナキゴエガ　カハイイノデ
カフ人(ヒト)ガ　タクサンヰマス。
イツモ木(キ)ノエダヲ　トンデア
ルクノハ　木(キ)ニツイタ虫(ムシ)ヲ
タベルタメデス。ナツニナル
ト　山(ヤマ)ニカヘッテ　ササヤブ
ナドノ中(ナカ)デ　ヨコニアナノア
イタ　マルイ大(オホ)キナスヲツク
リ　ソコデ　タマゴヲウンデ
ヒナヨソダテマス。



カヘデ

ツバメ

ツバメハ　ハルニナルト　アタタカイ　ミナミノクニカラ
日本（ニッポン）ヘキテ　人（ヒト）ノイヘノ　キシタニ　ドロデ　スヲツク
リマス。一日（ニチ）チュウ　ソトヲ　トビマハッテ　ワルイ虫（ムシ）ナド
ヲトリマスカラ　人（ヒト）ノタメニ　ナルトリデス。アキニナルト
コドモヲツレテ　トホイ　ミナミノクニヘ　カヘリマス。
ツバメハ　カラダガカルク　トブコトガ　タイソウハヤイ
トリデス。

酒井白澄畫（サカヰハクチョウエガク）



# ハト

コノエノハトハ「ドバト」トイッテ オミヤヤ オテラナドニ タクサンアツマッテヰル ハトデス。デンショバトモ ヤハリ「ドバト」ノナカマデス。トブチカラガ大(タイ)ヘンツヨク マタ トホクカラ ハナシテモ マヨハズニ ウチヘカヘッテクルノデ テガミナドヲ アシニツケテ ハコバセマス。



陸鴿(クガ) 蔥鴿(ケイ) 畝鴿(ホ) 畫鴿(エガク)

モモ

ナノハナ





# ツル

コノヨノツルハ　ツルノナカデモ　一バン大キク　一バンケダカイスガタヲシテヰル「タンチャウ」デス。ムカシハ　ハウバウノ　ノヤ　ハタケニ　スンデヰマシタガ　イマデハ　アマリミラレナクナリマシタ。ツルハ　ヂメン　ノ上ニ　草ヲアツメテ　大キイスヲツクリマス。ツルニハ　コノホカニ「ナベヅル」「マナヅル」ナドガ　ヰマス。

堀田秀叢畫

タケ

タケノコ



# 鳥づくし（トリ）

解説（カイセツ）・博農學士 内田清之助（ウチダセイノスケ）

西澤笛畝（ニシザワテキホ）畫（エガク）



シジフカラ